

島根県
浄化そう協会たより

vol 105

平成31年1月



従業員の方々にも広くご覧ください

一般社団法人 島根県浄化槽協会

〒690-0001 松江市東朝日町112

TEL／(0852) 24-8160 FAX／(0852) 31-1151 E-mail sjk@sjk.net

目 次

- 野村会長挨拶 1P
- 溝口県知事年頭あいさつ 2P
- 松江市廃棄物対策課 3P
- 第7回 定時総会開催 4P
- 表彰状贈呈者名 5P
- 第7回定時総会 懇親会来賓名簿 6P
- (一社)全国浄化槽団体連合会 第6回定時総会 7P
- 第32回全净連・中国地区協議会通常総会 8P
- 第32回全国浄化槽大会 9P
- 福田正明県議会議員の一般質問 10P
- (公社)島根県浄化槽普及管理センター 11P
- 益田支部たより『益田糸操り人形』 12P~13P
- 普及啓発活動 14P~15P
- 法定検査の状況 16P~17P
- 協会・関係団体の動き 18P
- 編集後記

表紙写真について

益田糸操り人形は、昭和38年に島根県無形民俗文化財に指定された伝統芸能です。明治時代に益田の地に伝わりました。人形や公演の形態など、現在も当時のままで上演されています。120年以上の伝統を今に受け継ぐ、全国的にも貴重なものです。

益田糸あやつり
保持者会（事務局）

〒698-0022 益田市有明町5-15
島根県芸術文化センター「グラントワ」内
TEL: 0856-31-1866 FAX: 0856-31-1884



新 年 の 挨 捶

一般社団法人 島根県浄化槽協会

会 長 野 村 吉 秀

あけましておめでとうございます。

平成31年の新春にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様方には、健やかに新しい年を迎えたことと、心からお慶び申し上げますとともに、平素より当協会の運営に対し格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、全国的に地震、豪雨、台風21・24号などによる自然災害がありました。島根県においても4月の大田市地震、7月の豪雨など災害が周辺地域に深刻な被害をもたらした年でもありました。被災された皆様には心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を願っております。

さて、環境にも財政にも優しく、地震などの災害にも強い浄化槽の普及促進のため、一般社団法人全国浄化槽団体連合会では、国等への要望活動を行っています。このことから、環境省では「2019年度浄化槽推進関係概算要求」において、新規項目に

- ①単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換に伴う宅内配管工事費の助成
- ②共同浄化槽設置及び管渠への助成

等が示されました。これにより、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換の取り組みが更に進むことを期待しております。

また、昨年6月の島根県議会において、福田正明議員が単独処理浄化槽から合併処理浄化槽の転換について一般質問をされました。これに対し、溝口知事等県側の答弁は、現在の状況等を述べるのみであり、県としてどう対応していくのか、少し気の抜けた感じの回答ではなかったかと感じております。当協会といたしましても、第一の事業として『合併処理浄化槽への転換推進』を取組むこととしております。会員各位におかれでは、引き続きこの取り組みについて、ご尽力をよろしくお願い申し上げます。

「省エネ型大型浄化槽システム導入推進事業」についてですが、この事業は2年前から始まりました。昨年は、この補助金の受付審査窓口を当協会で行うよう準備しましたが島根県ではこの事業に取り組む自治体や企業等がありませんでした。環境省では、この補助金も新年度は20億円を要求しています。自治体や企業等においては、是非この事業の制度を活用していただきたいと思います。

最後になりましたが、会員の皆様方及び関係機関の方々にはより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願いするとともに、新たな飛躍の年となりますよう心からお祈り申し上げまして、年頭のあいさつとさせていただきます。



新年のあいさつ

島根県知事 溝 口 善兵衛

あけましておめでとうございます。

一般社団法人島根県浄化槽協会の会員の皆様には、日頃より浄化槽の適正な設置及び維持管理の推進に努められ、県民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上に大きくご貢献いただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

島根は豊かな自然に恵まれ、特に清らかな水は県民の貴重な財産であります。県では、その水環境を保全し、子孫に引き継ぐことが責務であると考え、清潔で快適な生活環境の創出と水環境の保全を図るために、「島根県生活排水処理ビジョン（第4次構想）」を策定し、汚水処理人口普及率の向上に努めています。

このビジョンでは、市町村の地域の実情に合う汚水処理施設整備を進めることとし、集合処理から個別処理への整備手法の変更や、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換推進等を盛り込んでいます。浄化槽は島根のように中山間地を多く抱える地域では、集合処理よりも短期間で比較的安価に設置できることから、今後、更なる普及も見込まれるところです。

このため、県では汚水処理人口普及率の向上に加え、新たな課題等に対応ができるよう、今年度中に第5次構想を策定することとしております。

また、浄化槽は、適正な設置、維持管理のもとで使用されることが重要であり、皆様方には、それぞれの立場で大きな役割を担っていただいておりますが、今後とも一層のご尽力をお願い申し上げる次第であります。

終わりに、島根県浄化槽協会の今後の益々のご発展と会員の皆様方のご健勝をお祈り申し上げ、ご挨拶と致します。



中核市松江

～さらなる住みやすさの向上を目指して～

松江市環境保全部

廃棄物対策課長 山田

晋

松江市は平成30年4月1日に中核市へ移行し、これまで島根県が担ってこられた事務や権限の多くが松江市に移譲されました。

中核市への移行は、松江市が市民サービスに総合的な責任を持つことで、これまで以上に地域の特性や課題に応じた柔軟できめ細やかな施策を展開し、さらなる住みやすさの向上のための取り組みを進めることができます。

浄化槽に係る事務としては、浄化槽設置等の届出受理や浄化槽保守点検業者の登録などが島根県から松江市に移譲されました。このことにより、今まで松江市が担ってきた浄化槽清掃業者の許可と併せ、浄化槽全般の事務を一元的に担い、市民からの相談や不適正浄化槽への指導について、迅速な対応が行えることとなりました。

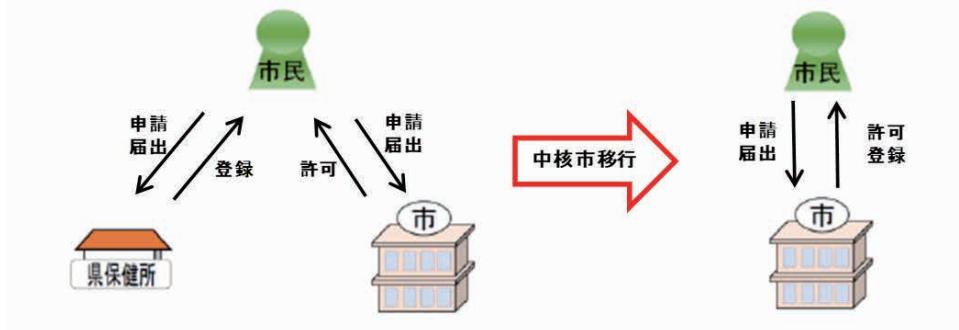
浄化槽は下水道等の処理施設の設置困難な人口分散地域においても、効率的・経済的に汚水処理が可能であり、また地震等の災害にも強く、水環境保全に大きく貢献しております。

しかし、未だ課題も山積しており、その中でも、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への速やかな転換及び浄化槽の適切な管理など、社会全体が浄化槽に対してより一層理解していただく必要があると認識しています。

市民に身近な基礎自治体である市が、中核市への移行に伴い、市自ら浄化槽の相談や指導を行うことにより、市民のさらなる浄化槽への理解につながり、さらには、浄化槽の課題解決につながるのではと期待しております。

今後も、浄化槽の普及に貢献できるよう従事してまいりますので、関係機関の方々の変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

図例 総合的な浄化槽行政



第7回

定時総会開催

第7回定時総会が平成30年5月29日（火）午後3時から松江市殿町のサンラポーむらくもで開催されました。

総会は、石橋司朗氏（山陰クボタ水道用材株）の司会のもとで始まり、野村吉秀会長挨拶の後、議事に入りました。次に事務局より、この定時総会は会員257社のうち出席者81社、委任状149社、欠席27社であり成立する旨の報告がありました。

続いて、議長選出に入り益田支部の角田賢二氏（角田工業株）が選任されました。また議事録署名人は、定款に基づき角田議長並びに川本支部の松岡信昭氏（松岡建材有）、出雲支部の長谷川亮輔氏（有長谷川清商店）が選出され、各議案についての審議に移りました。

事務局から、第1号議案「平成29年度決算の承認」の件について説明があり、異議なく原案どおり承認されました。次に法定報告事項の1から4について説明があり、原案どおり承認されました。



野村吉秀会長挨拶



総会の様子



議事進行の角田賢二理事

第7回 定時総会次第

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 議事録署名人選出
5. 議事
 - (1) 第1号議案 「平成29年度決算の承認」の件
6. 法定報告事項
 - (1) 報告事項1 「平成29年度事業報告」の件
 - (2) 報告事項2 「平成29年度公益目的支出計画実施報告書」の件
 - (3) 報告事項3 「平成30年度事業計画」の件
 - (4) 報告事項4 「平成30年度収支予算」の件
7. 功労者表彰
8. 受賞者代表謝辞
9. 閉 会



総会の様子

続いて、功労者表彰に移り、野村会長から次の方へ表彰状が授与され、被表彰者を代表して有限会社ジンザイサニテックの島田松一氏が謝辞を述べられ、総会は終了しました。

受賞されました皆様方には、心からお喜び申し上げますと共に、今後のご活躍をお祈り申し上げます。

第7回定時総会における表彰受賞者は次のとおりです。



功労者表彰代表謝辞 島田松一様

(一社) 島根県浄化槽協会 会長表彰

有限会社ジンザイサニテック
島田 松一 様



(一社) 島根県浄化槽協会 会長表彰

有限会社ジンザイサニテック
舟越 敏宏 様



(一社) 島根県浄化槽協会 会長表彰

株式会社中島水道
官澤 利昭 様



(一社) 島根県浄化槽協会 会長表彰

浜田ガス水道工事株式会社
和泉 祐介 様



(一社) 島根県浄化槽協会 会長表彰

有限会社水コン大東
石金 勇也 様



午後4時30分からは、懇親会に移りました。野村会長の挨拶の後、松本修吉島根県環境生活部長より溝口善兵衛島根県知事からのご祝辞をいただき、続いて初めてご来賓いただいた福田正明島根県議会議員からご祝辞をいただきました。次にご臨席をいただいたご来賓の皆様の紹介、大屋俊弘島根県議会議長、加藤敬規全国浄化槽団体連合会会長の祝電披露を行い、川原良一松江市上下水道事業管理者様の乾杯のご発声により開宴し、和やかに懇親会が行われました。



島根県知事祝辞
代理：環境生活部長 松本修吉氏



福田正明県議会議員祝辞



乾杯のご発声
川原良一松江市上下水道事業管理者



万歳三唱：
(一社)島根県住まいづくり協会
波多野修専務理事

懇親会

1. 開会のことば
2. 会長挨拶
3. 来賓祝辞
4. 来賓紹介
5. 祝電披露
6. 乾杯
7. 懇親会
8. 万歳三唱
9. 閉会のことば



懇親会の様子

第7回 定時総会懇親会来賓名簿 (順不同)

島根県議会議員

島根県環境生活部

島根県環境生活部廃棄物対策課

松江市上下水道事業管理者

松江市環境保全部廃棄物対策課

松江市環境保全部廃棄物対策課

(一社)島根県管工事業協会

(一社)島根県建築士会

(一社)島根県建築士事務所協会

(一社)島根県住まいづくり協会

(一社)島根県設備設計事務所協会

(公社)島根県浄化槽普及管理センター

(公社)島根県浄化槽普及管理センター

部長	田正福	明	様
課長	本田本長	吉	様
上下水道局長	原茂	男	様
課長	玉山	晋	様
調整監	田英	生	様
事務局長	小玉	志	様
副会長	奥森	典	様
常務理事	金坂厚	三愛	様
専務理事	波多野	拓	修
会長	神喜	八郎	志
専務理事	門清	治	司
事務局長	谷忠		

一般社団法人全国浄化槽団体連合会 第6回定期総会開催

平成30年6月29日(金)午後1時から東京・九段下のホテルグランドパレスにおいて正会員・特別会員の代表者や随行者など約200名が出席して、第6回全净連定期総会が開催されました。

総会は、加藤敬規会長(静岡県浄化槽協会理事長)の挨拶の後、八田富夫副会長(岡山県浄化槽団体協議会会長)を議長に選出して、議事が進行されました。

第1号議案「平成29年度事業報告及び収支決算報告について」事務局説明の後、会員から、機能保証制度の抜本的改革に関して具体的な協議内容やその方向性について質問がありましたが、その他異議なく原案どおり承認されました。

第2号議案「平成30年度全净連活動スローガン(案)について」は『次世代へ 水の架け橋 浄化槽』が採択されました。

第3号議案「全净連第6回定期総会決議(案)について」は、合併処理浄化槽への転換義務化、学校・公民館等の公的施設(避難所)への浄化槽の設置と活用など浄化槽整備事業の推進について提案があり、承認されました。

第4号議案「役員(理事・監事)の選任について」は、各ブロックから推薦されている役員候補者全員が承認されました。当協会の野村会長は評議員です。

さらに報告事項として(1)「平成29年度公益目的支出計画実施報告書」、(2)「平成30年度事業計画及び収支予算」の2項目が審議され、それぞれ拍手をもって採択されました。

任期満了に伴う役員の選任は、理事28名、監事3名が選出され、その後の理事会において上田勝朗氏(富山県浄化槽協会会長)が新会長に就任されました。また、副会長兼専務理事には高橋静雄氏(東京都水環境システム協会会長)が選任されました。

総会後には、「第31回業界功労者表彰」が行われ、当協会関係では、「全净連会長顕彰を野村吉秀会長」「全净連会長表彰を米山二郎理事」「全净連会長感謝状を宇野清貴理事」がそれぞれ表彰を受けられました。おめでとうございます。

(一社)全国浄化槽団体連合会 会長顕彰状
株式会社野村水道工業所
野村 吉秀 様



(一社)全国浄化槽団体連合会 会長表彰状
有限会社ジンザイサニテック
米山 二郎 様



(一社)全国浄化槽団体連合会 会長感謝状
浜田ガス水道工事株式会社
宇野 清貴 様



続いて改特別講演に移り、環境省の松田尚之浄化槽推進室長が「浄化槽行政の現状と今後の取り組み」について講演を行った。

午後5時からは、懇親会が開催され、中川雅治環境大臣、自民党浄化槽推進議員連盟会長の鈴木俊一衆議院議員、公明党の山口那津男代表、公明党浄化槽整備推進議員懇話会の斎藤鉄夫会長など多数の国會議員・代理秘書が駆け付けられ、午後6時半まで出席者は相互に懇親を深められました。

第32回 全浄連中国地区協議会 通常総会開催

通常総会を下記のとおり米子市で開催しました。その概要は以下のとおりです。

記

1. 日 時：平成30年6月11日（月）14：00～
2. 場 所：米子ワシントンホテルプラザ（鳥取県米子市明治町）
3. 出席者：中国5県より 15名
4. 総会次第
 - (1) 挨拶 八田富夫全浄連中国地区協議会会长
 - (2) 来賓挨拶
(公財)日本環境整備教育センター 理事長 廣瀬 省
(一社)全国浄化槽団体連合会 総務課長 中田直幸
 - (3) 議事
第1号議案 平成29年度事業報告及び収支決算報告～監査報告～
第2号議案 地区協議会活動のスローガン（案）について
第3号議案 平成30年度事務・事業の方針及び収支予算（案）の承認
第4号議案 平成30年度役員改正に伴う候補者の推薦依頼について
 - (4) その他
5. 閉 会：15：30

【概要】

※第1号議案から第3号議案については、質疑応答、審議の上全員の拍手で承認されました。

※第4号議案については、前年度の総会において選出された役員並びに委員の変更なく、次のとおりです。

全浄連副会長：八田富夫氏 ((一社)岡山県浄化槽団体協議会会长)
全浄連理事：大森雄嗣氏 ((公社)広島県環境保全センター理事長)
全浄連理事：内山正幸氏 ((一社)山口県浄化槽協会会长)
全浄連評議員：大川和彦氏 ((一社)鳥取県浄化槽協会会长)
全浄連評議員：野村吉秀氏 ((一社)島根県浄化槽協会会长)

第32回

全国浄化槽大会 開催

平成30年10月1日（月）東京・九段下のホテルグランドパレスにおいて「第32回全国浄化槽大会」が開催され、当協会からは野村会長、林副会長が出席されました。

全国から800名の関係者が出席する中、全浄連の上田勝朗会長の挨拶で始まり、来賓の祝辞に続き「浄化槽適正整備推進決議の採択」「浄化槽功労者の表彰」「浄化槽標語募集の結果発表」が行われました。

「浄化槽功労者の表彰」では、当協会の市村省吾理事（有）文化環境技術センターが環境省大臣官房環境再生・資源循環局長を受賞されました。

記念講演では、一般社団法人 Water-n 代表理事の奥田早希子氏が「生活者目線で考える水インフラ」の演題で記念講演が行われました。

大会終了後には、懇親会が開かれ、会場には関係団体や関係省、国会から多数の来賓が出席された。来賓挨拶では中川雅治環境大臣が祝辞を述べられ、乾杯の発声には自民党浄化槽推進議員連盟の衛藤晟一会長代理が「単独転換、台帳整備、維持管理適正化など課題は多いが、可能であれば法改正も視野に入れて尽力したい」と決意を新たにして、懇親会に入りました。



上田勝朗全浄連会長挨拶



会場の様子



環境省大臣官房環境再生・資源循環局長 表彰状
有限公司 文化環境技術センター 市村省吾様



市村理事と野村会長

『浄化槽標語』

浄化槽で守ろう僕たちの水環境 浄化槽で考えよう私たちの未来

福岡県 島田瑚子（中学1年生）

= お知らせ =

福田正明県議会議員が 『浄化槽』について議会質問



平成30年6月26日に開かれた6月定例県議会で、自民党議員連盟の福田正明県議が単独処理浄化槽から合併処理浄化槽の転換に関して質問されました。

「島根県の平成28度末の汚水処理人口普及率は、78.6%と全国平均の90.4%に比べて大きく遅れしており、県内で約14万人の方々がいまだに汚水処理施設による恩恵を受けていない状況。地域においては施設整備が遅れており、地域格差が発生している。

今後は、各市町村が将来の人口減少や地理的特性などを踏まえ、再度集合処理と個別処理を比較検討し、その地域に最もふさわしい整備方法を選択することが重要であり、各市町村においては、検討の結果、従来は公共下水道などの集合処理で整備されようとしていた区域を、合併処理浄化槽などの個別処理で整備する区域に変更するケースも考えられる」と指摘された。

福田議員は特に質問の中で、「合併処理浄化槽は、コンパクトながら下水道と遜色のないすぐれた処理能力を有し、地震など災害にも強く、財政にも優しく、水環境保全からも評価されている」とする一方、「県民への合併処理浄化槽への転換を進めるのであれば、特に住民等へ指導する立場にある地方公共団体においては、まずは県が範を示す意味でも、県有施設の単独処理浄化槽を速やかに転換すべきではないか」と主張された。

答弁には、まず溝口県知事が立ち「現在、単独処理浄化槽設置されている県有施設は71施設あり、学校施設、警察施設、公園等の公衆トイレなど、様々な用途に使われてきている。最近では、昨年度に出雲農林高校の寄宿舎施設の改修にあわせ、合併処理浄化槽に転換した。県では、建設から相当年数が経過した古い施設も多く、今後立てかえや統合廃止が予定されているものもあり、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換については、こうした各施設の利活用の方法や今後のあり方などを踏まえて、よく検討していく考え方である」と回答。

続いて、松本修吉環境生活部長からは、「平成28年度末時点では、県内の地方公共団体が所有している単独処理浄化槽は434基あり、その用途は、多い順に学校施設111基、公園等の公衆トイレに104基、公民館等の集会所に67基が設置。そのうち県有施設は、校舎や寄宿舎といった学校施設、警察の駐在所や交番、県の職員宿舎など71基がある」と回答。

最後に、真田晃宏土木部長からは、「市町村が所有する公的施設の単独処理浄化槽を合併処理浄化槽へ転換する場合に、費用の一部を助成する国の制度が平成28年度に創設されたが、現時点での活用実績は無く、県としては、引き続き市町村に対し交付金制度、新技術などの情報提供や助言を行っていく」と述べて答弁を終えた。



公益社団法人 島根県浄化槽普及管理センターの 最近の状況等について

公益社団法人島根県浄化槽普及管理センター

専務理事 小 池 律 雄

平成30年6月14日より専務理事を務めております小池でございます。どうかよろしくお願ひいたします。

まず、浄化槽の法定検査の実施に当たりましては、日頃、様々なご支援、ご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

さて、当センターは、平成28年3月末から松江市北陵町のソフトビジネスパーク島根内に新社屋を建設し、業務を行っています。松江の社屋内に東部支所を置き、更に出雲支所、西部支所(浜田)、益田分室を配置し、全県下の法定検査に対応しています。

また、平成28年度より水質検査室を設置し、11条検査の補完的検査として年間約4,000検体のBOD測定を行っています。

当センターは、平成12年3月の設立以来、徐々に検査体制を整備し、現在、25名の検査員で対応していますが、11条法定検査の受検率も設立当初の17%程度から70%程度までに向上してきています。

本県の浄化槽に関する課題は、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進、法定検査受検率の更なる向上等様々なものあると思いますが、その解決のためには、行政(県、市町村)、浄化槽施工者、保守管理、清掃等事業者、指定検査機関(当センター)の密接な連携、協力体制の構築が必要不可欠と考えます。

当センターも、浄化槽の適切な管理、ひいては、島根の水環境の保全のため、協会の皆様とともに全力で業務を努めてまいりますので今後ともよろしくお願ひいたします。



益田支部たより

益田 糸操り人形

一般社団法人島根県浄化槽協会 益田支部
支部長 吉村 祥一

「浄化そう協会たより105号」の『支部たより』は益田支部が担当しました。益田支部からは、昭和38年に「島根県無形民俗文化財」に指定されました《益田糸操り人形》について紹介させていただきます。さらに人形が昭和45年に「県有形民俗文化財」の指定を受けています。

益田に糸操り人形が伝わったのは明治20年頃と言われています。東京浅草で糸操り人形芝居を興行していた山本三吉が、操り人形の衰退に伴い関西を経て益田に至り、当時盛んであった淨瑠璃の爱好者たちの集まり「小松連」に迎えられたことに始まるといわれています。彼の指導の下に現在の益田糸操り人形芝居が形づくりされました。この人形芝居は、人形操車、大夫、三味線、後見で上演され、地は義太夫節です。

人形の操法は、遣い手が高さ1.5mの歩み板の上から丈約70cmの人形の各所に13本から18本の糸を結び付けて「四ツ目」と呼ばれる手板を使って人形に微妙な動きを与えるもので、この操作には熟練を要します。この操作方法自体が東京の結城座や竹田座に現存する改良された形態とは異なる古い形です。わが国で現在上演されている糸操り人形芝居の中でも古い形をとどめたままで上演される唯一無二のもといわれています。

演目は現在14演目あり、毎年3・4回の定期公演が開催されています。

演 目

◆寿三番叟	ことぶきさんばぞう
◆絵本太功記	えほんたいこうき
◆傾城阿波の鳴門	けいせいあわのなると
◆伽羅先代萩	めいばくせんだいはぎ
◆三十三所花の山	さんじゅうさんしょはな
◆十段目	じゅうだんめ
◆巡礼歌の段	じゅんれいいうた
◆正岡忠義の段	まさおかちゆうぎ
◆壺坂寺	つぼさかでら
◆沢市内の段	さわいちうち
◆沢市山の段	さわいちやま
◆沢市谷間の段	さわいちたにま
尼ヶ崎の段	あまがざき
忠義の段	ちゆうぎ
寺	てら
の段	だん



寿三番叟

- ◆玉藻前曇袂 たまものまえあさひのたもと
あですがたおんなまいぎぬ
- ◆艶姿女舞衣 みちはるやかた だん
ひがのこ さんかつ はん しち さかや
- ◆伊達娘恋の緋廉子 三勝半七酒屋の段 だん
ぞう は あさがお につき やおや さんかつ はん しち
- ◆増補朝顔日記 宿屋の段 だん
おおいがわ だん
やどや おおいがわ だん
- ◆三十三間堂棟木之由来 大井川の段 だん
ごしょざくら ほりかわ ようち へいたろう すみか だん
みうら わか だん
- ◆御所桜堀川夜討 弁慶上使の段 だん
かまくら み だい き みうら わか だん
- ◆鎌倉三代記 三浦別れの段 だん
かがみやま こきょうのにしきえ ながつばね だん
- ◆加賀見山旧錦絵 長局の段 奥庭の段 だん
やまもといちりゅう しし いつきよく
よしつね せん ほんざくら おくにわ だん
- ◆山本一流獅子の一曲
- ◆義経千本桜すしやの段



加賀見山旧錦絵 長局の段・奥庭の段



山本一流獅子の一曲

傾城阿波の鳴門 巡礼歌の段

殿様の刀を取り返すために盗賊となった十郎兵衛（じゅうろべい）・お弓（おゆみ）夫婦のもとに仲間から追っ手を知らせる手紙が届く。お弓が夫の身を心配していると、そこへ巡礼の少女がやってくる。話を聞くうちに、その少女が、ふたりが国を出るとき故郷に残してきた実の娘お鶴（おつる）だとわかる。しかし今は盗賊の身。親子と名乗れば娘にも罪がかかるので名乗ることができない。親探しを諦めるよう言うものの、お鶴は聞き入れようとしない。お弓は親子の情に耐えかねてお鶴を抱きしめ、また娘もいっしょに暮らしたいと願う。お弓は心を鬼にして、涙ながらにわが子を追い返そうとする。しかし今別れではもう二度と逢えないと思い直し、ふたたびお鶴のあとを追いかけていく。

登場する人形はお弓（親）。お鶴（子）の2体です。



絵本太功記十段目尼ヶ崎の段



京都本願寺で主君小田春長を討った光秀の母阜月と妻操は、尼崎に隠れ住んでいた。そこに光秀の一子十次郎の許嫁初菊が老婆の体を気遣って訪ねた。おりしも十次郎は出陣のため暇乞にやってきた。祝言もすまないので死ぬ覚悟の十次郎を見た老母は、初菊との仮祝言を挙げさせて出陣させた。そこへ光秀を討とうと間柴久吉が茶坊主に扮して現れた。久吉が隠れ家に潜んでいることを知った光秀は、竹で槍を作り久吉の潜む一間を突き刺した。しかし、意外にも突き刺したのは老いたわが母であった。あまりのことに愕然とする光秀、瀕死の痛手にもめげずにわが子を諫める阜月、妻操は夫光秀を責める。しかし二人の諫言に耳を貸すこともなく、光秀は再び出陣していくのであった。

◎参考文献：(一社) 益田市観光協会
益田糸繰り人形保持者会

京店・天神町商店街と島根県による打ち水大作戦

暑い夏を涼しく過ごすための知恵として親しまれてきた日本の夏の風物詩『打ち水』を島根県（環境政策課）が環境に配慮した暮らしへの意識を高めることを目的に、また松江水郷祭を盛り上げる関連事業として上記の2商店街と協力し、また商店街の来訪者等に参加を呼びかけて開催されました。このイベントは2回目です。昨年に引き続き当協会松江支部（施工部会7社）が参画しました。イベントには溝口善兵衛島根県知事も参加されました。

※イベントの内容

日時：平成30年8月3日（金）16時30分～17時00分

場所：京店商店街中通り カラコロ大黒前

内容：①打ち水の説明：打ち水のポイントをまとめた資料配布

②温度の測定：サーモグラフィにより、打ち水開始前後の温度を測定し効果を参加者で共有

③打ち水の道具：子供は竹水鉄砲、大人は柄杓やペットボトルで打ち水



自虐ネタの吉田くんとブラックスカルも参加



松江支部のメンバー



溝口県知事挨拶



打ち水の様子



打ち水の様子

新設浄化槽ユーザー講習会

平成24年度から当協会の浄化槽普及啓発活動事業の一環として各保健所環境保全課、(公社)島根県浄化槽普及管理センター、当協会各支部の3機関が協力して実施しています。平成29年度は17ページに記載のとおり10回開催しました。

平成30年度における最初のユーザー講習会を出雲支部で下記のとおり開催し、参加者は28名でした。

記

1. 日時 平成30年9月13日（木）14：00～15：30
2. 会場 島根県出雲保健所 2F 大会議室
3. 講習会概要
 - (1) 挨拶：林出雲支部長
 - (2) DVD上映「きれいな水を自然に返そう～浄化槽のはなし～」
 - (3) 浄化槽法について 出雲保健所 環境保全課
 - (4) 浄化槽の法定検査について (公社)島根県浄化槽普及管理センター
 - (5) 日常の維持管理について (有)フジタ技研 浄化槽管理士
 - (6) 質疑応答



林出雲支部長挨拶



「日常の維持管理について」説明



講習会の様子

松江市環境フェスティバル『下水道展しまね2018』

平成30年11月4日（日）「くにびきメッセ大展示場」で開催されました。このイベントには、当協会松江支部が(公社)島根県浄化槽普及管理センターと合同で出展しました。

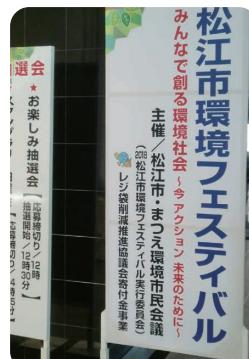
当日は主催者発表で5,000人もの多くの人々で賑わい、当協会のブースにも沢山の親子連れや、ゆるキャラも立ち寄っていただきました。ブースでは、『顕微鏡で浄化槽の中にいる微生物を観察』『浄化槽ミニチュアモデルを使って浄化槽の仕組みや役割』等について説明をしました。特に子供たちは、顕微鏡で見える動く微生物を興味深く観察していました。



協会松江支部・普及管理センター出席者



ミニチュアモデルで浄化槽の説明



顕微鏡をのぞく子供たち



ゆるキャラも観察



法定検査の状況

公益社団法人島根県浄化槽普及管理センター

1. 法第11条検査受検率（平成29年度）

市町村	単独処理浄化槽			合併処理浄化槽			計		
	実施基数	対象基数	受検率	実施基数	対象基数	受検率	実施基数	対象基数	受検率
松江市	793	1,773	44.7%	1,320	1,527	86.4%	2,113	3,300	64.0%
安来市	519	1,148	45.2%	1,681	2,117	79.4%	2,200	3,265	67.4%
松江保健所	1,312	2,921	44.9%	3,001	3,644	82.4%	4,313	6,565	65.7%
雲南市	209	658	31.8%	3,093	3,198	96.7%	3,302	3,856	85.6%
奥出雲町	82	252	32.5%	1,091	1,208	90.3%	1,173	1,460	80.3%
飯南町	50	98	51.0%	570	604	94.4%	620	702	88.3%
雲南保健所	341	1,008	33.8%	4,754	5,010	94.9%	5,095	6,018	84.7%
出雲市	3,512	6,678	52.6%	9,286	9,600	96.7%	12,798	16,278	78.6%
出雲保健所	3,512	6,678	52.6%	9,286	9,600	96.7%	12,798	16,278	78.6%
大田市	1,433	3,167	45.2%	2,007	2,670	75.2%	3,440	5,837	58.9%
川本町	234	391	59.8%	454	494	91.9%	688	885	77.7%
美郷町	75	181	41.4%	484	592	81.8%	559	773	72.3%
邑南町	100	191	52.4%	1,072	1,140	94.0%	1,172	1,331	88.1%
県央保健所	1,842	3,930	46.9%	4,017	4,896	82.0%	5,859	8,826	66.4%
浜田市	3,798	7,262	52.3%	3,021	3,426	88.2%	6,819	10,688	63.8%
江津市	1,606	3,227	49.8%	1,184	1,455	81.4%	2,790	4,682	59.6%
浜田保健所	5,404	10,489	51.5%	4,205	4,881	86.2%	9,609	15,370	62.5%
益田市	4,034	7,336	55.0%	3,066	3,744	81.9%	7,100	11,080	64.1%
津和野町	374	701	53.4%	597	678	88.1%	971	1,379	70.4%
吉賀町	222	331	67.1%	394	404	97.5%	616	735	83.8%
益田保健所	4,630	8,368	55.3%	4,057	4,826	84.1%	8,687	13,194	65.8%
海士町	19	68	27.9%	244	261	93.5%	263	329	79.9%
西ノ島町	117	199	58.8%	155	181	85.6%	272	380	71.6%
知夫村	2	5	40.0%	10	19	52.6%	12	24	50.0%
隠岐の島町	354	893	39.6%	704	919	76.6%	1,058	1,812	58.4%
隠岐保健所	492	1,165	42.2%	1,113	1,380	80.7%	1,605	2,545	63.1%
計	17,533	34,559	50.7%	30,433	34,237	88.9%	47,966	68,796	69.7%

2. 法定検査結果（平成29年度）

①市町村別結果

市町村名	法第11条検査				法第7条検査			
	適正	概ね適正	不適正	計	適正	概ね適正	不適正	計
松江市	1,356	597	160	2,113	7	2	3	12
安来市	1,348	670	182	2,200	27	10	5	42
松江保健所	2,704	1,267	342	4,313	34	12	8	54
雲南市	2,443	735	124	3,302	41	15	3	59
奥出雲町	773	298	102	1,173	9	3	1	13
飯南町	428	154	38	620	6	1	0	7
雲南保健所	3,644	1,187	264	5,095	56	19	4	79
出雲市	8,560	3,807	431	12,798	213	79	10	302
出雲保健所	8,560	3,807	431	12,798	213	79	10	302
大田市	2,260	1,059	121	3,440	81	40	5	126
川本町	475	189	24	688	12	6	0	18
美郷町	419	117	23	559	8	2	0	10
邑南町	930	180	62	1,172	16	2	1	19
県央保健所	4,084	1,545	230	5,859	117	50	6	173
浜田市	4,842	1,738	239	6,819	116	24	6	146
江津市	1,855	846	89	2,790	50	11	1	62
浜田保健所	6,697	2,584	328	9,609	166	35	7	208
益田市	4,883	2,034	183	7,100	131	39	7	177
津和野町	670	263	38	971	16	1	1	18
吉賀町	417	172	27	616	6	5	0	11
益田保健所	5,970	2,469	248	8,687	153	45	8	206
海士町	186	38	39	263	0	0	1	1
西ノ島町	163	88	21	272	2	0	0	2
知夫村	8	1	3	12	1	0	0	1
隠岐の島町	634	359	65	1,058	14	5	5	24
隠岐保健所	991	486	128	1,605	17	5	6	28
総合計	32,650	13,345	1,971	47,966	756	245	49	1,050

②主な指摘事項（不適正）

法第11条検査		法第7条検査	
指摘事項	件数	指摘事項	件数
送風機の関係（故障等での、ばっ氣停止）	522	放流水質の関係（BOD超過）	14
管きょの関係（流入管きょの未接合）	423	放流水質の関係（透視度低下）	13
放流水質の関係（透視度低下）	278	消毒薬剤の関係（消毒薬剤切れ）	13
消毒薬剤の関係（消毒薬剤切れ）	242	管渠の関係（流入管渠の未接合）	8
保守点検・清掃の関係（未管理）	167	嵩上げの関係（嵩上げ高が30cm超）	5

3. 新設浄化槽ユーザー講習会（設置者講習会）開催状況（平成29年度）

（一社）島根県浄化槽協会主催、（公社）島根県浄化槽普及管理センター共催

保健所	開催日	会 場	案内数	出席数	出席率
松 江	2月 22日	安来市訓練センター	76	23	30.3%
雲 南	3月 8日	雲南市大東地域交流センター	53	13	24.5%
	〃	奥出雲町横田コミュニティーセンター	63	12	19.0%
出 雲	9月 14日	出雲保健所大会議室	40	34	85.0%
	2月 14日	〃	156	36	23.1%
県 央	3月 15日	県央保健所集団指導室	105	21	20.0%
浜 田	11月 17日	浜田合同庁舎別館多目的室	220	40	18.2%
益 田	11月 15日	益田合同庁舎大会議室	32	28	87.5%
	3月 15日	〃	141	18	12.8%
隱 岐	11月 9日	隱岐島前集合庁舎会議室	9	3	33.3%
合 計	10回		895	228	25.5%

1. 法定検査結果（平成30年4月1日～平成30年9月30日）

①市町村別結果

市町村名	法第11条検査				法第7条検査			
	適正	概ね適正	不適正	計	適正	概ね適正	不適正	計
安 来 市	714	418	111	1,243	9	6	0	15
松江保健所計	714	418	111	1,243	9	6	0	15
雲 南 市	1,544	478	108	2,130	30	0	1	31
奥出雲町	811	330	105	1,246	20	7	1	28
飯 南 町	417	126	48	591	10	1	1	12
雲南保健所計	2,772	934	261	3,967	60	8	3	71
出 雲 市	4,020	1,975	221	6,216	145	68	7	220
出雲保健所計	4,020	1,975	221	6,216	145	68	7	220
大 田 市	1,219	575	79	1,873	47	24	1	72
川 本 町	277	125	12	414	9	3	0	12
美 郷 町	330	107	12	449	3	2	0	5
邑 南 町	699	147	27	873	8	3	1	12
県央保健所計	2,525	954	130	3,609	67	32	2	101
浜 田 市	2,523	974	102	3,599	60	22	4	86
江 津 市	702	356	47	1,105	27	12	3	42
浜田保健所計	3,225	1,330	149	4,704	87	34	7	128
益 田 市	2,286	1,045	92	3,423	54	23	2	79
津 和 野 町	406	169	19	594	6	2	0	8
吉 賀 町	73	33	5	111	7	2	0	9
益田保健所計	2,765	1,247	116	4,128	67	27	2	96
海 士 町	95	17	23	135	1	0	0	1
西 ノ 島 町	88	39	9	136	0	0	0	0
知 夫 町	9	3	1	13	0	0	0	0
隱岐の島町	297	236	37	570	9	0	0	9
隱岐保健所計	489	295	70	854	10	0	0	10
松 江 市	266	134	30	430	11	5	1	17
松江市計	266	134	30	430	11	5	1	17
総 合 計	16,776	7,287	1,088	25,151	456	180	22	658

②主な指摘事項（不適正）

法第11条検査		法第7条検査	
指摘事項	件数	指摘事項	件数
送風機の関係（故障等での、ばっ氣停止）	330	放流水質の関係（透視度低下）	9
管きょの関係（流入管きょの未接合）	216	放流水質の関係（BOD超過）	9
放流水質の関係（透視度低下）	168	管渠の関係（流入管渠の未接合）	7
消毒薬剤の関係（消毒薬剤切れ）	141	送風機の関係（故障等での、ばっ氣停止）	3
漏水の関係（浄化槽本体の漏水）	121	消毒薬剤の関係（消毒薬剤切れ）	3

協会・関係団体の動き

(平成30年1月～平成30年12月)

平成30年

1／10	『協会たより 104号』発刊・発送	(全国浄化槽団体、県関係他)
1／11	松江市中核市移行浄化槽関係協議	(島根県・松江市・管理センター) (センター会議室)
1／22	普及管理センター 東部地区第3回法定検査結果検討会	(センター会議室)
1／24	普及管理センター 西部地区第3回法定検査結果検討会	(浜田合庁)
2／5	普及管理センター 理事会	(センター会議室)
2／14	協会 出雲支部 新設浄化槽ユーザー講習会	(出雲保健所)
2／16	松江市中核市移行保守点検業者説明会	(松江市上下水道局)
2／22	協会 安来支部 新設浄化槽ユーザー講習会	(安来訓練センター)
2／23	普及管理センター 第2回(臨時)総会	(サンラボーむらくも)
2／28	全浄連 会員団体事務局長会議	(東京都・ホテルグランドビル市ヶ谷)
3／8	協会 雲南支部 新設浄化槽ユーザー講習会	(大東地域交流センター) (横田町コミュニティーセンター)
3／15	協会 大田支部 新設浄化槽ユーザー講習会	(県央保健所)
3／15	協会 益田支部 新設浄化槽ユーザー講習会	(益田合庁)
3／19	全浄連中国地区協議会・中国地区指定検査機関合同会議	(岡山市・ANAクラウンプラザホテル岡山)
3／28	協会 第3回理事会(平成30年度事業計画・収支予算(案))	(サンラボーむらくも)
4／3	全浄連 平成30年度省エネ型中・大型浄化槽システム導入推進事業説明会	(東京都・ホテルグランドビル市ヶ谷)
4／16	協会 松江支部 総会	(サンラボーむらくも)
4／19	協会 監査(平成29年度事業及び決算)	(協会事務局)
4／26	協会 第1回理事会(平成29年度事業報告・収支決算)	(サンラボーむらくも)
5／14	普及管理センター 東部地区第1回法定検査結果検討会	(センター会議室)
5／15	普及管理センター 西部地区第1回法定検査結果検討会	(浜田合庁)
5／19	島根県建築士事務所協会 創立50周年記念式典	(ホテル一畠)
5／21	島根県管工事業協会 総会	(ホテル白鳥)
5／29	協会 第7回定期総会	(サンラボーむらくも)
5／30	普及管理センター 理事会	(サンラボーむらくも)
6／4	島根県住まいづくり協会 総会	(松江エクセルホテル東急)
6／11	全浄連中国地区協議会 通常総会	(米子市・米子ワシントンホテルプラザ)
6／14	普及管理センター 第1回定期総会	(サンラボーむらくも)
6／14	島根県設備設計事務所協会 総会	(ホテル白鳥)
6／16	島根県建築士会 総会	(ホテルサンパレス益田)
6／29	全浄連 第6回定期総会	(東京・ホテルグランドビル市ヶ谷)
7／13	協会松江支部・島根県「京店・天神町商店街合同打ち水大作戦」打合せ	(県庁環境政策課会議室)
8／3	協会 松江支部「京店・天神町商店街合同打ち水大作戦」参画	
9／6	平成30年度浄化槽行政職員研修会(普及管理センター主催)	
9／12	協会 第1回企画・広報委員会「協会たより105号」編集会議	(協会3F会議室)
9／13	協会 出雲支部 新設浄化槽ユーザー講習会	(出雲保健所)
9／26	普及管理センター 東部地区第2回法定検査結果検討会	(センター会議室)
9／28	全浄連中国地区協議会臨時会議	(岡山市・ANAクラウンプラザホテル岡山)
9／28	普及管理センター 西部地区第2回法定検査結果検討会	(浜田合庁)
10／1	第32回全国浄化槽大会	(東京・ホテルグランドパレス)
10／4	島根県住宅振興協議会 総会	(サンラボーむらくも)

10/5	日本設備設計事務所協会連合会 中国・四国ブロック協議会島根大会	(ホテル白鳥)
10/17	島根県地方保証制度審査委員会	(サンラボーむらくも)
10/19	普及管理センター 西部地区浄化槽推進検討会	(浜田合庁)
10/22	協会 隠岐支部 新設浄化槽ユーザー講習会	(隠岐合同庁舎)
10/25	普及管理センター 東部地区浄化槽推進検討会	(センター会議室)
10/25	協会 浜田支部 新設浄化槽ユーザー講習会(1)	(浜田合庁)
10/26	協会 浜田支部 新設浄化槽ユーザー講習会(2)	(浜田合庁)
11/4	協会 松江支部「下水道展しまね2018」参画	(くにびきメッセ)
11/19	協会 益田支部 新設浄化槽ユーザー講習会	(益田合庁)
12/5	協会 第2回企画・広報委員会「協会たより105号」編集会議	(松江ニューアーバンホテル)
12/5	協会 第2回理事会(新年度役員改選、定款変更(案))	(松江ニューアーバンホテル)
12/7	協会 松江支部 新設浄化槽ユーザー講習会	(松江いきいきプラザ)

普及管理センター：(公社)島根県浄化槽普及管理センター

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

会員並びに関係機関の皆様におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、「協会たより105号」を発行する運びとなりました。平成30年1月から12月までの1年間、協会・関係団体等の行事・出来事等を会員の皆様等へお知らせする「新年号のたより」です。

「105号」の編集会議は、9月12日と12月5日の2回開催いたしました。内容につきましては、表紙に支部だよりの投稿をいただきました益田支部の「益田糸操り人形」を取り上げました。次に例年と同様に本協会の第7回定期総会・懇親会、表彰されました方々の写真、全淨連中国地区協議会、全淨連定期総会の様子、(公財)島根県浄化槽普及管理センターからの法定検査の状況、普及啓発活動状況などを掲載させていただきました。

今回は特に、昨年4月に中核市となりました「松江市廃棄物対策課」から投稿をいただきました。また、昨年6月の県議会で福田正明県議が「単独処理浄化槽をから合併処理浄化槽の転換について」一般質問された状況を掲載しました。おそらく「浄化槽の転換について」県議会で質問され、知事答弁に至ったことは初めてではないでしょうか。「単独処理浄化槽をから合併処理浄化槽の転換について」は、引き続き協会として取り組んでいきたいと考えておりますので、会員の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いします。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

(文責 事務局 尾崎)

企画・広報委員会

委員長	石橋司朗	山陰クボタ水道用材(株)
副委員長	森脇始	(有)武田水道
委員	土江良弘	(有)オリオン環境管理センター
委員	長谷川亮輔	(有)長谷川清商店
委員	松岡信昭	松岡建材(有)
委員	角田賢二	角田工業(株)
委員	澤田光男	(有)トータルクリーン
委員	林和弘	林産業(株)

支 部 名		所 在 地		所 在 地	
		T E L	F A X		
松江支部	山陰クボタ水道用材(株)	松江市平成町182-15 0852-24-3580	0852-24-3593	松江市学園南2丁目20-8 0852-23-3959	0852-23-4351
安来支部	アクアシステム(株)	安来市安来町431 0854-22-3538	0854-23-1611	安来市安来町431 0854-22-3538	0854-23-1611
雲南支部	(有)横田水道	仁多郡奥出雲町稻原597-1 0854-52-1530	0854-52-1530	雲南市大東町前原364 0854-43-2532	0854-43-2656
出雲支部	林産業(株)	出雲市灘分町2281-2 0853-62-1144	0853-62-1145	出雲市荻杵町291 0853-24-2898	0853-22-9360
大田支部	山陽空調工業(株)島根支店	大田市大田町イ800-15 0854-82-3311	0854-82-7593	大田市久手町波根西26-4 0854-85-7309	0854-85-7332
川本支部	松岡建材(有)	邑智郡川本町大字因原166-2 0855-72-0354	0855-72-2350	邑智郡川本町大字因原166-2 0855-72-0354	0855-72-2350
浜田支部	(株)大広設備	浜田市生湯町1320 0855-22-1704	0855-22-1708	浜田市生湯町1320 0855-22-1704	0855-22-1708
益田支部	(株)吉村設備	益田市乙吉町イ107-6 0856-23-4527	0856-23-4522	益田市中島町口197 0856-22-7897	0856-24-0993
隠岐支部	(株)野村水道工業所	隠岐郡隠岐の島町栄町180 08512-2-1523	08512-2-6077	隠岐郡隠岐の島町栄町180 08512-2-1523	08512-2-6077

2019年1月中旬発売開始！

クボタ小型浄化槽 KZII型
 (担体流動接触床循環方式)
5・7・10人槽

For Earth, For Life
Kubota

業界No.1のコンパクトボディ*のまま、流入・放流の管底差 “0” ゼロを実現。

流入・放流管底差が“0”ゼロ
 流入管底270mm・放流管底270mmと、その管底差は“0”ゼロ。嵩上げ工事と放流ポンプ槽の不要なケースが増え、施工メリットが拡大します。

省エネプロアを採用
 5-7・10人槽とともに、環境配慮型浄化槽の基準に適合した、消費電力が少ない省エネプロアを採用しています。

✓ KZ型が進化して維持管理性能アップ！
✓ 2019年度環境配慮型浄化槽適合機種！

省スペース設計
 槽本体は業界トップのコンパクト設計。場所を選ばずすっきり埋設できるほか、掘削スペースが少なくて済むため、施工の省力化・スピーディ化が図れます。

※10人槽(KZII-10)は流入管底300mm・放流管底300mmと、その管底差は“0”ゼロです。
 ※マニホールド・天蓋からのサイズはグラス30mmになります。

※10人槽(KZII-10)は流入管底300mm・放流管底300mmと、その管底差は“0”ゼロです。
 ※マニホールド・天蓋からのサイズはグラス30mmになります。

※自社調査・他社主要製品（高度処理型）との比較（2018年11月30日現在）

中部営業所 〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-22-8大東海ビル3F ☎ 052(564)5121 FAX 052(564)5129
 関山営業所 〒710-0824 倉敷市白楽町409 ☎ 086(430)5927 FAX 086(430)1950
 広島営業所 〒730-0036 広島市中区安藝町4-25明治安田生命広島ビル6F ☎ 082(546)0652 FAX 082(546)0672
 四国営業所 〒760-0050 高松市亀井町2-1朝日生命ビル6F ☎ 087(836)3916 FAX 087(836)3919
 南九州営業所 〒891-0114 鹿児島市小松原1-53-10 ☎ 099(260)8710 FAX 099(260)8716
 沖縄営業所 〒900-0016 那覇市前原3丁目1番15号大同生命那覇ビル6F ☎ 098(862)1604 FAX 092(473)2581
 海外営業部 〒104-8307 東京都中央区京橋2-1-3京橋トラストタワー ☎ 03(3245)3634 FAX 03(3245)3720

クボタ浄化槽システム株式会社

本社営業部 〒661-8567 兵庫県尼崎市浜1-1-1 ☎ 06(6470)5301 FAX 06(6470)5302
 東北支店 〒981-1221 名取市田高字原182-1 ☎ 022(383)1697 FAX 022(383)1698
 東京支店 〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町3-10ダイワビル4F ☎ 03(3245)3708 FAX 03(3245)3720
 九州支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-2-8住友生命ビル5F ☎ 092(473)2540 FAX 092(473)2581